

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	137900-00	事業名	児童生徒健康診断経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
------	------------------	---------------------------------------	-------	-----------	-----	------------	------	---------------	----	----

単位：千円

予算科目	10 款	教育費	01 項	教育総務費	04 目	教育諸費
------	------	-----	------	-------	------	------

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	備考		
1 報酬	496		496		(事業の目的・目標・効果・影響) ・学校における健康診断は、学校保健安全法に基づき児童生徒の健康を保持増進するため、心身の発育発達や健康の情報を把握することを目的に実施する。単に疾病異常を発見することの他、適切な事後処理や指導を行うための積極的な健康管理に資する。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・学校環境衛生検査は、平成25年度に教室の光量検査、26年度にダニ検査、27年度に二酸化窒素検査と3年に一度のサイクルで検査を実施する。必要な機材や報告様式等は教育委員会で準備をして学校薬剤師と検査を行う。 ・児童生徒の検診の日程については、各学校や医師との調整を十分に行ないながら決定する。 ・情緒障害を抱える児童生徒の健康診断において、大勢の児童生徒と一緒に健康診断を受けることができないため、事前に医師にその旨について指示をいただき、当該児童生徒に対して事前練習や検査会場の様子を見せておくなどの時間の確保や対応方法を検討する必要があるため、養護教諭と連携を図る。		
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 賞金								
8 報償費	308	132	176					
9 旅費								
10 交際費								
11 需用費	8		8	(事業の概要・算出基礎等) 【児童生徒の検診】 ・内科検診 5回 二セコ医院 ・歯科検診 6回 菊地歯科 ・耳鼻科検診 1回 岩内町 前田医院 ・眼科検診 1回 俱知安町 東眼科 ・尿検査 1回 吉小牧市 臨床検査センター ・寄生虫卵検査 1回 吉小牧市 臨床検査センター ・心電図検査 1回 二セコ医院 ・平成26年度についても本年度と同様の病院をお願いをし実施する計画としている。				
(1) 消耗品費	8		8					
(2) 燃料費								
(3) 食糧費								
(4) 印刷製本費								
(5) 光熱水費								
(6) 修繕料								
(7) 賄材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費								
12 役務費	375	79	296	【学校環境衛生検査】 平成26年度は、学校のダニ検査を行う。検査を行うための消耗品費を計上。検査は学校薬剤師と教育委員会で行う。		(事業実績・成果・評価) ・児童生徒健康診断は、各医師と学校と日程調整を行ない、円滑に実施することができた。児童生徒の健康状態を学校が把握することで普段の授業や学校生活で注意を払うことができ、児童生徒の健康管理をしっかりと行なうことができた。 ・平成26年度はダニ検査を実施。基準値を超えた箇所については、学校薬剤師の指導により、各学校で天日干しなどの対応を行った。		
(1) 通信運搬費								
(3) 広告料								
(4) 手数料	375	79	296	【検査用照明器具の購入】 歯科検診や耳鼻科検診で使用するための照明器具を新規購入する。以前より照明が暗いとの指摘を検査医師から受けており、誤診をできるだけ少なくするため、LED照明器具を予算計上。医師にも照明器具を確認していただいている。		(来年度への課題・改善点等) ・各検診の日程などスムーズな運営を学校や医師との調整と連携を図る。 ・平成27年度は二酸化炭素濃度検査を実施する(3年に1回)。		
(6) 保険料								
その他								
13 委託料								
14 使用料及び賃借料								
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
16 原材料費				・学校医報酬は条例により予算計上。				
17 公有財産購入費				・謝礼は、新就学児健康診断、耳鼻科検診、眼科検診として予算計上。				
18 備品購入費								
19 負担金補助及び交付金				(査定経過・理由等)				
20 扶助費								
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合計	1,187	211	976					
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
				国庫支出金	211	207	へき地児童生徒援助費等補助金(保健管理費)	
				道支出金			医師等派遣事業132,000円+心臓検診事業75,000円	
				地方債				
				一般財源	976	944		
				合計	1,187	1,151		
				財源内訳				
				地方債			[地方債] 名称:	課等係名 学校教育課学校教育係
				一般財源				計画作成者 三橋 公一
				合計				実績作成者 淵野 伸隆

23

外部評価委員会評価

評価	B	外部評価委員会意見

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	経費区分	経常的経費	評価
138000-00	細事業名	10 1 項	単独事業	継続
予算科目	10 1 項	01 項	04 目	
	教育費	教育総務費	教育諸費	

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	備 考
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 町内の小・中・高等学校に通う児童生徒の通学対策として、スクールバスを運行している。平成24年10月からふれあいシャトルからデマンドバスに変わり、児童生徒の遠距離通学的手段としてスクールバスを単独で運行している。インターナショナルスクールの児童や一般の混乗を行っており、利用実績も多い。遠距離通学児童生徒の安全な通学手段として取り組む。 (事業の概要・算出基礎等) ・スクールバス運行业務委託料は、小中高全体で42,487,200円の予算であるが、交付税算定で義務教育分と高校分を分ける必要があることから、H26児童生徒利用者数で按分をかけ、義務教育分で37,916千円、高校分で4,572千円でそれぞれ予算計上する。 ・スクールバスの経費は、教育委員会では26年度のキロ数を精査し、さらに二セコバスで再度キロ数の確認を行っている。 ・デマンドバス使用料は、休校日の二セコ中学校の部活動に参加する生徒の登下校の手段としてスクールバス利用者を対象に利用券を教育委員会から学校を通して生徒に発行している。生徒全員がデマンドバスを利用していることではなく、保護者の送迎や自転車による移動もあることから、これまでの実績を勘案して減額計上した。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・スクールバスのバス停設置場所においては、できるだけ児童生徒間のバランスを考慮して設置をしていきたいが、路線の順路によって必ず全ての児童生徒や保護者の要望を満たせるようなバス停の設置には至っていない。 ・倶知安高校の生徒の一部は、二セコ駅からの汽車の出発時刻に間に合うように川北線を利用している。下校については保護者の送迎かデマンドバスを利用している。保護者から倶知安高校の生徒も配慮してほしいとの意見も伺っているが、全ての倶知安高校生の対応は難しい。 ・スクールバスを利用した少年団活動については、二小の児童が近小に行きクロカンの練習を行うのに利用している。近小の児童が街に行き少年団活動を行うには、下校便で近小の児童生徒を送り届けてから街に向かうこととなるため、少年団活動の開始時刻に40分から50分程度遅れることから、スクールバスの移動では十分に少年団活動を行うことができない。 ・26年度に近藤小学校の児童(新1年生)が学童保育所に通所するため、近藤小学校から学童保育所までの移動方法としてスクールバスを利用する。そのための路線を配置する。
2 給料					
3 職員手当等					
4 共済費					
5 災害補償費					
7 賞金					
8 報償費					
9 旅費					
10 交際費					
11 需用費	12		12		
(1) 消耗品費	2		2		
(2) 燃料費					
(3) 食糧費					
(4) 印刷製本費					
(5) 光熱水費					
(6) 修繕料	10		10		
(7) 賄材料費					
(8) 飼料費					
(9) 医薬材料費					
12 役務費	16		16		
(1) 通信運搬費					
(3) 広告料					
(4) 手数料	16		16		
(6) 保険料					
その他					
13 委託料	38,090		38,090		
14 使用料及び賃借料	584		584		
15 工事請負費					
16 原材料費					
17 公有財産購入費					
18 備品購入費					
19 負担金補助及び交付金					
20 扶助費					
21 貸付金					
22 補償補填及び賠償金					
23 償還金利子及び割引料					
24 投資及び出資金					
25 積立金					
26 寄附金					
27 公課費					
28 繰出金					
29 予備費					
合 計	38,702		38,702		

24

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金			「参考」地方交付税 27,955千円(5台分・義務教育分)	
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 三橋 公一 実績作成者 淵野 伸隆
一般財源	38,702	39,099		
合 計	38,702	39,099		

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価 継小 拡新 継続

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	経費区分	經常的経費
138100-00	教職員福利厚生研修費	単独事業	
予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等
1 報酬								
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 賞金								
8 報償費								
9 旅費								
10 交際費								
11 需用費								
(1) 消耗品費								
(2) 燃料費								
(3) 食糧費								
(4) 印刷製本費								
(5) 光熱水費								
(6) 修繕料								
(7) 賄材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費								
12 役務費	767		767					
(1) 通信運搬費								
(3) 広告料								
(4) 手数料	767		767					
(6) 保険料								
その他								
13 委託料								
14 使用料及び賃借料								
15 工事請負費								
16 原材料費								
17 公有財産購入費								
18 備品購入費								
19 負担金補助及び交付金	924		924					
20 扶助費								
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合 計	1,691		1,691					

25

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	138200-00	事業名	児童生徒教育事務経費	経費区分	經常的経費	評価	継続
予算科目	10 款	教育費	01 項	教育総務費	04 目	教育諸費	

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他
1 報 酬				(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)
2 給 料				児童・生徒及び就学前児童などの適正な教育措置の判断を行うため、各関係機 関との連携を密にしながら、児童・生徒及び保護者へ対する就学指導や教育相 談を実施する。	・学校行事用バスについては、予算の範囲内での執行を行うよう、年度当初 に各学校行事のバス利用の調整をしていただいている。 ・就学指導や教育相談については、新規に小学校に入学する児童の保護者の 理解と協力が必要なことから、就学前児童健康診断の日程の早期調整を行な い、保護者に早い段階で周知をするとともに、健康診断を円滑に進めること で保護者の負担感がないよう取り組む。また、就学前児童の適正な就学措置 を判断するために、町保健師や各学校・幼児センター等と情報交換を行い、 保護者との教育相談を行い、適切な就学措置と環境整備を検討していく。 ・特別支援教育学習活動補助では、特別支援教育に関する経費をこの補助で 賄うが、各学校の活動内容の調整や経理の管理方法などの詳細について、今 後二セコ町特別支援連絡協議会の会議の中で協議を行う。
3 職 員 手 当 等				(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)
4 共 済 費				・生徒指導研修会講師謝礼は、7年以上執行の実績がないことから削減した。 ・学校行事用バス借上料は、小中高等学校の要望を集計して算定した。 ・H26年度の特別支援学級は、次のとおり。 ・ニセコ小学校 知的1学級、情緒1学級、言語1学級 ・近藤小学校 病弱1学級 ・ニセコ中学校 病弱1学級、知的1学級 ・合計 6学級	・学校行事用のバスは、各学校で計画的な執行に努め、予算内の執行を行う ことができた。 ・児童生徒の安全確保では、町内商店の協力を得て、子ども110番模擬訓練 をニセコ小学校5年生を対象として実施。 ・平成26年4月より、これまでの特別支援連絡協議会と就学指導委員会を統 合し、教育支援委員会に再編した。特別な教育の支援を必要とする児童生徒 に応じた、特別支援対応や就学措置を行った。 ・特別支援教育学習活動補助では、特別支援に係る教材購入や旅費の措置を 行ったほか、保護者向けの啓発パンフレットを作成した。
5 災 害 補 償 費				・ニセコ町特別支援連絡協議会に対する補助として特別支援教育学習活動補助 を新設。特別支援学級に係る経費は、就学奨励費を除き、全てこの補助で執行 する。各学校の特別支援学級児童生徒の交流や後志の交流会への参加経費、日 常の学習活動に要する経費、医療等関係機関への出張旅費、保護者向け特別支 援教育の啓発パンフの作成経費を計上。これまで道教委で執行されない経費 (旅費)や買い物学習や公共交通機関の乗車学習については教員のポケットマ ネーで賄っていた部分があり、その解消も含め、ニセコ町の特別支援教育学習 活動の充実化を図る。	・来年度への課題・改善点等) ・特別な教育支援が必要な子どもたちへの対応や就学措置について、教育支 援委員会において協議を行っていく。 ・バス借上料については、貸切バス運賃制度の変更により大幅な値上げと なっていることから、計画的な執行を行う必要がある。
6 賃 金					
7 報 償 費					
8 報 償 費					
9 旅 費					
10 交 際 費					
11 需 用 費	118		118		
(1) 消耗品費					
(2) 燃料費					
(3) 食糧費					
(4) 印刷製本費	118		118		
(5) 光熱水費					
(6) 修繕料					
(7) 賄材料費					
(8) 飼料費					
(9) 医薬材料費					
12 役 務 費					
(1) 通信運搬費					
(3) 広告料					
(4) 手数料					
(6) 保険料					
その他					
13 委 託 料					
14 使用料及び賃借料	4,000		4,000		
15 工 事 請 負 費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	
16 原 材 料 費					
17 公有財産購入費					
18 備 品 購 入 費					
19 負担金補助及び交付金	374		374	(査定経過・理由等)	
20 扶 助 費					
21 貸 付 金					
22 補償補填及び賠償金					
23 償還金利息及び割引料					
24 投資及び出資金					
25 積 立 金					
26 寄 附 金					
27 公 課 費					
28 繰 出 金					
29 予 備 費					
合 計	4,492		4,492		

26

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	4,492	3,939		
合 計	4,492	3,939		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	三橋 公一
実績作成者	淵野 伸隆

外部評価委員会評価

評 価	外 部 評 価 委 員 会 意 見
A	ニセコ町教育支援委員会に対する補助や全ての保護者に向けた特別支援教育啓発パンフレットを作成・配付する等きめ細かな対応を行なっている。

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	138300-00	事業名	学校教育事務経費	経費区分	経常的経費	評価	継小	継続
予算科目	10	款	教育費	項	教育総務費	目	教育諸費	

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	経費区分	備考
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響)	04	
2 給料				学校教育係で掌握する各学校の事務的経費を一括して経理すると共に、事業内容で一括できる内容について推進し事務の効率化を図る。	04	(事業実施時の問題点・検討課題) ・幼児センターや小中学校に派遣しているALTは、学校と連携をとりながら外国語活動を行っている。特に事業運営上の問題はないが、幼児センターや各学校、保護者から毎年の継続が要望されている。 ・学校図書室支援員は、あそぶっから適切な人材を推薦していただく予定であり、教育委員会にて任用後は、教委・学校・支援員とで、サポートに入る日程や作業の年間計画を組む。学校が学校図書室支援員に任せきりになることがないように、学校が主体性を持つよう指導が必要となる。
3 職員手当等				(事業の概要・算出基礎等)	04	(事業実績・成果・評価) ・子ども議会は8月8日に10名の小中学生が参加し実施した。事後取組みとして「子ども議会だより」を作成した。 ・小学校の教科書採択については、第4地区教科書採択協議会にて調査・協議等を行い、8月の教育委員会において採択を行った。 ・幼児センター、小中学校にALT2名を配置し、児童生徒の外国語への関心と学習意欲の向上を図った。 ・学校図書室支援員は、年間を通じ、学校の図書室運営のサポートを行い、蔵書や図書展示の改善を図ることができた。
4 共済費				・消耗品は、学校環境衛生検査のダニ検査で使用するための検査用具を新規計上。	04	(来年度への課題・改善点等) ・各学校のPC機器類が耐用年数を迎えていることから、故障等へのトラブルへの対応を行うとともに、更新に向けた計画を策定する。 ・平成27年度は、中学校の教科書採択を行う。
5 災害補償費				・食糧費は、子ども議会の昼食用弁当として計上。	04	
7 賞金	1,612		1,612	・外国語教育に伴う予算は、次年度も幼児センター、小学校、中学校にALT2名配置することを継続することで計上。	04	
8 報償費	539		539	・スキーリフト使用料では、町内小中学校と同様に、インターナショナルスクール児童のスキー授業の支援を行うための経費としてリフト代を計上。	04	
9 旅費				・負担金では、26年度は小学校の教科書の採択を行うため、新規に第4地区教科書採択教育委員会協議会の負担金を新規計上。なお、中学校教科書の採択は27年度のため27年度に同様の負担金の予算計上を行う。	04	
10 交際費				(査定の経過・理由等)	04	
11 需用費	106		106		04	
(1) 消耗品費	91		91		04	
(2) 燃料費					04	
(3) 食糧費	15		15		04	
(4) 印刷製本費					04	
(5) 光熱水費					04	
(6) 修繕料					04	
(7) 賄材料費					04	
(8) 飼料費					04	
(9) 医薬材料費					04	
12 役員費	1,916		1,916		04	
(1) 通信運搬費	78		78		04	
(3) 広告料					04	
(4) 手数料	1,838		1,838		04	
(6) 保険料					04	
その他					04	
13 委託料	5,278		5,278		04	
14 使用料及び賃借料	45		45		04	
15 工事請負費					04	
16 原材料費					04	
17 公有財産購入費					04	
18 備品購入費	27		27		04	
19 負担金補助及び交付金	2,147		2,147		04	
20 扶助費					04	
21 貸付金					04	
22 補償補填及び賠償金					04	
23 償還金利子及び割引料					04	
24 投資及び出資金					04	
25 積立金					04	
26 寄附金					04	
27 公課費					04	
28 繰出金					04	
29 予備費					04	
合 計	11,670		11,670		04	

27

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
A	図書室支援員の配置で、学校の図書室の蔵書・展示が充実し、休み時間等子ども達が本を手にすることが多くなってきている。家庭でテレビを見たりゲームで遊ぶ時間が減少傾向にあり、継続して活動していただきたい。

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原簿方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138700-00	事業名 小学校運営経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
単位：千円			予算科目 10 款 教育費	02 項 小学校費	01 目 学校管理費		
節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 ()			
1 報 酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 各小学校において、地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、小学校運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。 (事業の概要・算出基礎等) ・灯油代は、二小体育館の目的外利用により暖房の使用があることから、前年より1,200リットル増量で予算計上。近小は前年度並みで計上。 ・電気料金及び水道料は、電気料金の値上げ及び消費税の改正により増額計上。 ・修繕料は、跳び箱用のロイター板の布の張替え修繕として計上。 ・手数料は、蜂の巣駆除作業とグラウンド草取り作業の労務単価の改正により増額計上。 ・区域外就学委託料は、西富地区に居住の児童2名が昆布小学校に通っていることによる計上。 ・小学校管理業務委託料は、労務単価と消費税の改正により増額計上。 ・複写機使用料は、二小の使用料を実績に応じて増額計上。近小は前年度並みの計上。 ・印刷機借上料は、近小の印刷機借上分が増額。近小はH25.6月議会の補正予算で追加措置され、H25.8月から印刷機の借り上げを開始している。 ・備品は、小学校の実情により必要とする備品の要望を受け、教委で精査したものを予算計上。 (事務・事業に係る時間外、賃金等について) ・二セコ小学校の臨時事務員及び特別支援講師賃金は、26年度で勤務する期間で算定。特別支援講師は児童の状況及び学級数に応じて2名配置する。 (査定経過・理由等)			
2 給 料							
3 職 員 手 当 等							
4 共 済 費							
5 災 害 補 償 費							
7 賃 金	6,122		6,122				
8 報 償 費							
9 旅 費							
10 交 際 費							
11 需 用 費	6,734		6,734				
(1) 消耗品費	80		80				
(2) 燃料費	2,335		2,335				
(3) 食糧費							
(4) 印刷製本費							
(5) 光熱水費	4,219		4,219				
(6) 修繕料	100		100				
(7) 賄材料費							
(8) 飼料費							
(9) 医薬材料費							
12 役 務 費	497	10	487				
(1) 通信運搬費	384	10	374				
(3) 広告料							
(4) 手数料	113		113				
(6) 保険料							
その他							
13 委 託 料	4,392		4,392				
14 使用料及び賃借料	966		966				
15 工 事 請 負 費							
16 原 材 料 費							
17 公有財産購入費							
18 備 品 購 入 費	508		508				
19 負担金補助及び交付金	206	78	128				
20 扶 助 費							
21 貸 付 金							
22 補償補填及び賠償金							
23 償還金利息及び割引料							
24 投資及び出資金							
25 積 立 金							
26 寄 附 金							
27 公 課 費							
28 繰 出 金							
29 予 備 費							
合 計	19,425	88	19,337				

財 源 内 訳	区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
	国庫支出金			日本スポーツ振興センター災害給付共済掛金保護者負担金	
	道 支 出 金			・児童188人×370円=69,560円	
	私用電話料	10			
	保護者負担金	78	69		
地 方 債				[地方債] 名称:	課等係名 学校教育課学校教育係
一 般 財 源	19,337	20,076			計画作成者 三橋 公一
合 計	19,425	20,145			実績作成者 淵野 伸隆

28

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
A	二セコ町の特別支援講師は、教員免許所持者でしっかりサポートしていただいている。今後も手厚い支援を継続していただきたい。

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	小学校施設維持管理経費	経費区分	経常的経費	経費区分	単独事業	評価	継続
138800-00	細事業名							
予算科目	10 款	教育費	02 項	小学校費	01 目	学校管理費		

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	備 考
1 報酬								
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 貸金								
8 報償費								
9 旅費								
10 交際費								
11 需用費	468		468	(事業の概要・算出基礎等)				
(1) 消耗品費	89		89	・修繕料は、二小消防設備修繕と近小案内看板の修繕として新規計上。				
(2) 燃料費				・手数料は、小学校トイレの尿石除去作業手数料を隔年で実施しており、H26年度が作業を行う年度であるため計上。				
(3) 食糧費				・委託料は、主に近小の床ワックス塗装で体育館のワックス塗装を3年に一度実施しており、H26年度が実施の年度であるため増額計上。				
(4) 印刷製本費				・工事請負費は、近小遊具修繕工事、近小保健室ベッド回りカーテン設置工事を新規計上。				
(5) 光熱水費								
(6) 修繕料	379		379					
(7) 賄材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費								
12 役務費	712		712					
(1) 通信運搬費								
(3) 広告料								
(4) 手数料	360		360					
(6) 保険料	352		352					
その他								
13 委託料	1,875		1,875					
14 使用料及び賃借料								
15 工事請負費	441		441	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
16 原材料費								
17 公有財産購入費								
18 備品購入費								
19 負担金補助及び交付金				(査定経過・理由等)				
20 扶助費								
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合 計	3,496		3,496					

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道支出金				
地方債				
一般財源	3,496	4,388	[地方債] 名称:	
合 計	3,496	4,388		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	三橋 公一
実績作成者	淵野 伸隆

29

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	小学校教育振興経費 要保護準要保護児童就学援助経費	経費区分	経常的経費	継小	継続
139500-02	細事業名		単独事業		拡新	
予算科目	10 款 教育費	02 項 小学校費	02 目 教育振興費			

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	（米年度への課題・改善点等）
1 報酬								
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 貸金								
8 報償費								
9 旅費								
10 交際費								
11 需用費								
(1) 消耗品費								
(2) 燃料費								
(3) 食糧費								
(4) 印刷製本費								
(5) 光熱水費								
(6) 修繕料								
(7) 賄材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費								
12 役務費								
(1) 通信運搬費								
(3) 広告料								
(4) 手数料								
(6) 保険料								
その他								
13 委託料								
14 使用料及び賃借料								
15 工事請負費								
16 原材料費								
17 公有財産購入費								
18 備品購入費								
19 負担金補助及び交付金								
20 扶助費	4,061	158	3,903					
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合計	4,061	158	3,903					

（事業の目的・目標・効果・影響）
 経済的な理由により、就学が困難と認められる小学校児童の保護者に対して必要な援助を与え、また、特別支援教育を受けている児童の保護者に対しても必要な援助を実施し、義務教育の円滑な実施を目的とする。

（事業の概要・算出基礎等）
 ・要保護準要保護就学援助費は、小学校新1年生として就学する児童の保護者で、就学援助費の申請実績がある者、他の援助制度の実績がある者は、H26年度の就学援助を申請してくる見込みで計上したこと、前年度より増額計上となっている。
 ・平成17年度より国庫補助金について、準要保護分が所得譲与税化され、要保護分のみ補助金となっている。
 ・特別支援教育就学奨励費は、H26年度の申請対象保護者分を計上。

（事務・事業に係る時間外、賃金等について）

（査定経過・理由等）

（事業実施時の問題点・検討課題）
 ・就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を参考とするほか、親と同居母子世帯の取扱いを「児童扶養手当に係る受給資格者と扶養義務者との生計関係の判断」に準じ、実態に応じた支援を行う。
 ・該当となる児童が転入、転出の際には支給額の返戻など随時対応が必要だが、学校との情報交換を密にすることが必要であり、特に転出の際は、転出をする前に奨励費の返還を求めると早期の対応が必要となる。

（事業実績・成果・評価）
 ・就学援助及び就学奨励を必要とする保護者の申請に対して、民生委員協議会から助言を受け、教育委員会において教育委員の審査を受け、就学援助費及び就学奨励費を支給した。
 <要保護、準要保護対象者>
 小学校対象世帯数 17世帯 対象児童 28名
 認定割合 二小 13.1% 近小 14.3%
 <特別支援教育対象者>
 対象世帯数 3世帯 対象児童 3名

（米年度への課題・改善点等）
 ・民生委員の助言を聞いて生活実態などの状況を確認し、必要に応じて保護者に聴き取りの再調査を行っている。町外からの転入者が多く、民生委員でも確認できない保護者が増えてきている。所得の確認方法など、審査方法についての検討が必要である。

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎（補助率、基本額等）	備考
国庫支出金	158	33	特別支援教育就学奨励費補助金	
道支出金			小学校分33,000円	
地方債			[地方債] 名称：	
一般財源	3,903	2,297		
合計	4,061	2,330		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	三橋 公一
実績作成者	淵野 伸隆

30

外部評価委員会評価

評価	B
----	---

外部評価委員会意見

外部評価委員会意見	
-----------	--

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139200-00	事業名 細事業名 二セコ小学校運営経費	経費区分 単独事業	經常的経費	継小 拡新	継続	
単位：千円			予算科目 10 款 教育費	02 項 小学校費	01 目 学校管理費				
節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 ()					
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 二セコ小学校において地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実を努めるため、二セコ小学校の運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。 (事業の概要・算出基礎等) ・消耗品費は、職員室のIPSiOプリンターの定着ユニット(4年ごと)及びPC教室プリンターナー(隔年)の交換により前年より増額計上。 ・燃料費は、混合油代を実績に応じて増額計上。 ・除雪作業手数料は、労務単価の改正により増額計上。					
2 給料									
3 職員手当等									
4 共済費									
5 災害補償費									
7 貸金									
8 報償費									
9 旅費									
10 交際費									
11 需用費	1,464		1,464						(事業実績・成果・評価) ・二セコ小学校職員の管理のもと、適切な執行を行うことができた。 ・光熱水費やコピー使用料など年間を通じて支出するものは毎月の執行管理を行い、予算の範囲内で執行できるよう節約に努めた。 (来年度への課題・改善点等) ・引き続き、経費の節約や町内事業者への発注を意識しながら学校運営を行うよう、執行状況の確認や指導等を行っていく。
(1) 消耗品費	1,123		1,123						
(2) 燃料費	68		68						
(3) 食糧費	10		10						
(4) 印刷製本費	103		103						
(5) 光熱水費									
(6) 修繕料	100		100						
(7) 賄材料費									
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費	60		60						
12 役務費	254		254	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
(1) 通信運搬費	40		40						
(3) 広告料									
(4) 手数料	214		214						
(6) 保険料									
その他									
13 委託料				(査定経過・理由等)					
14 使用料及び賃借料									
15 工事請負費									
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費									
19 負担金補助及び交付金				財源算出基礎 (補助率、基本額等)					
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利息及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立金									
26 寄附金									
27 公課費									
28 繰出金									
29 予備費				[地方債] 名称： 課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 三橋 公一 実績作成者 淵野 伸隆					
合 計	1,718		1,718						区 分
				財源内訳	国庫支出金				
					道支出金				
					地方債				
					一般財源	1,718	1,577		
				合 計	1,718	1,577			

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139600-00	事業名 二セコ小学校教育振興経費	経費区分 10 款 教育費	02 項 小学校費	02 目 教育振興費	經常的経費 単独事業	継小 拡新	継続
------	------------------	---------------------------------------	--------------------	---------------------	------------------	-----------	------------	---------------	----------	----

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	備考
1 報酬						
2 給料						
3 職員手当等						
4 共済費						
5 災害補償費						
7 賃金						
8 報償費						
9 旅費						
10 交際費						
11 需用費	424		424	(事業の概要・算出基礎等) ・消耗品費は、特別支援学級消耗品、抗菌包丁、子ども包丁、ゲームジャケットの予算がないため、減額計上。 ・スキーリフト使用料では、スキー授業を年3回実施する。消費税改正分を増額計上。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・二セコ小学校の教育指導に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めていく。 ・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。 ・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。	
(1) 消耗品費	424		424			
(2) 燃料費						
(3) 食糧費						
(4) 印刷製本費						
(5) 光熱水費						
(6) 修繕料						
(7) 賄材料費						
(8) 飼料費						
(9) 医薬材料費						
12 役務費	73		73			(事業実績・成果・評価) ・二セコ小学校の教育指導の実践に必要な諸経費の執行について、適切に行うことができた。
(1) 通信運搬費						
(3) 広告料						
(4) 手数料	73		73			
(6) 保険料						
その他						
13 委託料						
14 使用料及び賃借料	909		909			(来年度への課題・改善点等) ・創意工夫のある効果的で実践的な教育指導ができるよう予算措置を行う。
15 工事請負費					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	
16 原材料費						
17 公有財産購入費						
18 備品購入費	150		150			
19 費金補助及び交付金	100		100		(査定の経過・理由等)	
20 扶助費						
21 貸付金						
22 補償補填及び賠償金						
23 償還金利息及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積立金						
26 寄附金						
27 公課費						
28 繰出金						
29 予備費						
合 計	1,656		1,656			

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道 支 出 金				
地 方 債			[地方債] 名称:	
一 般 財 源	1,656	1,350		
合 計	1,656	1,350		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	三橋 公一
実績作成者	淵野 伸隆

32

外部評価委員会評価

評 価	B
-----	---

外部評価委員会意見

外部評価委員会意見	
-----------	--

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	139400-00	事業名	近藤小学校運営経費	経費区分	經常的経費 単独事業	経費区分	01	目	学校管理費	評価	継続
単位：千円			予算科目	10 款	教育費	02 項	小学校費	01 目	学校管理費					

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	(来年度への課題・改善点等)
1 報酬								
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 賃金								
8 報償費								
9 旅費								
10 交際費								
11 需用費	611		611	(事業の概要・算出基礎等)				
(1) 消耗品費	446		446	・消耗品費は、職員室プリンタートナーが使用実績により減額しているが、消費税改正によって全体的に増額計上となっている。				
(2) 燃料費	42		42	・印刷製本費、手数料は、消費税改正分の増額計上。				
(3) 食糧費	5		5	・医薬材料費は、ポイズンリムーバーの新規要望により増額計上。				
(4) 印刷製本費	21		21	・除雪作業手数料は、労務単価の改正による増額計上。				
(5) 光熱水費				・備品では、近小の実情により必要とする備品の要望を受け、教委で精査したものを予算計上。はしご兼脚立1台と掃除機2台を要望。一輪車指導で現在重い脚立を使用しており腰痛など教員の負担が大きい。また掃除機は低学年教室と音楽室で使用しているものが吸引が弱くなってきたため更新を必要とする。				
(6) 修繕料	80		80					
(7) 賄材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費	17		17					
12 役務費	161		161					
(1) 通信運搬費	11		11					
(3) 広告料								
(4) 手数料	150		150					
(6) 保険料								
その他								
13 委託料								
14 使用料及び賃借料								
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
16 原材料費								
17 公有財産購入費								
18 備品購入費	37		37					
19 負担金補助及び交付金				(査定の経過・理由等)				
20 扶助費								
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合 計	809		809					

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	809	735		
合 計	809	735		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	三橋 公一
実績作成者	淵野 伸隆

33

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	近藤小学校教育振興経費	経費区分	経常的経費	継小	継続
139800-00	細事業名			単独事業	拡新	
予算科目	10 款	教育費	02 項	小学校費	01 目	学校管理費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他
1 報酬					
2 給料					
3 職員手当等					
4 共済費					
5 災害補償費					
7 賞金					
8 報償費					
9 旅費					
10 交際費					
11 需用費	197		197	(事業の概要・算出基礎等)	
(1) 消耗品費	197		197	・消耗品費は、行事で使うライン用石灰やアクリル絵の具が少なくなってきたことにより増額計上となっている。	(事業実施時の問題点・検討課題)
(2) 燃料費				・隔年で5・6年生の宿泊研修を実施しており、H25年度に宿泊研修を行ったため、次回はH27年度に実施する。文化的活動事業としてH25年度は劇団四季のミュージカルで「美女と野獣」の公演を鑑賞した。H27年度においても近小の提案による文化的活動事業の予算化を検討する。	・近藤小学校の教育指導に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めていく。
(3) 食糧費					・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。
(4) 印刷製本費					・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。
(5) 光熱水費					
(6) 修繕料					
(7) 賄材料費					
(8) 飼料費					
(9) 医薬材料費					
12 役務費	6		6		(事業実績・成果・評価)
(1) 通信運搬費					・近藤小学校の教育指導の実践に必要な諸経費の執行について、適切に行うことができた。
(3) 広告料					
(4) 手数料	6		6		
(6) 保険料					
その他					
13 委託料					
14 使用料及び賃借料	48		48		
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)
16 原材料費					・創意工夫のある効果的で実践的な教育指導ができるよう予算措置を行う。
17 公有財産購入費					
18 備品購入費	40		40		
19 負担金補助及び交付金	30		30	(査定の経過・理由等)	
20 扶助費					
21 貸付金					
22 補償補填及び賠償金					
23 償還金利息及び割引料					
24 投資及び出資金					
25 積立金					
26 寄附金					
27 公課費					
28 繰出金					
29 予備費					
合 計	321		321		

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	321	284		課等係名 学校教育課学校教育係
合 計	321	284		計画作成者 三橋 公一
				実績作成者 淵野 伸隆

34

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	中学校運営経費	経費区分	經常的経費 単独事業	継小 拡新	継続
			140000-00	細事業名					
			予算科目	10 款	教育費	03 項	中学校費	01 目	学校管理費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	評価
1 報 酬						
2 給 料						
3 職 員 手 当 等						
4 共 済 費						
5 災 害 補 償 費						
7 賃 金	3,613		3,613			
8 報 償 費						
9 旅 費	74		74			
10 交 際 費						
11 需 用 費	4,357		4,357	(事業の概要・算出基礎等)		
(1) 消耗品費	30		30			
(2) 燃料費	2,091		2,091			
(3) 食糧費						
(4) 印刷製本費						
(5) 光熱水費	2,236		2,236			
(6) 修繕料						
(7) 賄材料費						
(8) 飼料費						
(9) 医薬材料費						
12 役 務 費	176	5	171			
(1) 通信運搬費	176	5	171			
(3) 広告料						
(4) 手数料						
(6) 保険料						
その他						
13 委 託 料	3,574		3,574			
14 使用料及び賃借料	734		734			
15 工 事 請 負 費						
16 原 材 料 費						
17 公有財産購入費						
18 備 品 購 入 費						
19 負担金補助及び交付金	116	44	72			
20 扶 助 費						
21 貸 付 金						
22 補償補填及び賠償金						
23 償還金利息及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積 立 金						
26 寄 附 金						
27 公 課 費						
28 繰 出 金						
29 予 備 費						
合 計	12,644	49	12,595			

(事業の目的・目標・効果・影響)
中学校において、地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、中学校運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。

(事業の概要・算出基礎等)
・旅費は、修学旅行において特別支援学級の病弱生徒1名の対応が必要であるため、特別支援講師の修学旅行の旅費を計上。
・燃料費は、部活動の練習場や学校開放の利用により暖房の使用が多くなっていることから前年度より1,400リットル増量で予算計上。
・電気料、水道代は、電気料金の値上げと消費税の改正により増額計上。
・中学校管理業務委託料は、労務単価と消費税の改正により増額計上。
・複写機使用料は、使用枚数を前年度予算並みで計上。
・体育館軒下除雪作業のための作業機械借上料は、作業機械借上料の見直しと消費税改正により増額計上。
・備品は、中学校の実情により必要とする備品の要望を受け、教委で精査したものを予算計上。

(事務・事業に係る時間外、賃金等について)
・賃金は臨時事務員1名と特別支援講師1名を計上。特別支援講師は中学1年生で通常学級1名の学習支援と3年生の病弱生徒1名の介助等が必要ことから計上。

(査定経過・理由等)

(事業実施時の問題点・検討課題)
・中学校において、コピー機の使用や灯油、電気、水道、電話の節約に努めているが、教委で毎月の使用状況を常にチェックし、学校に報告するとともに節約に必要なアドバイス等を行っている。また灯油供給業者にも予算の限度を説明し、定期的に入れられるだけ入れられるような供給方法をとらないよう依頼する。
・パソコン教室の生徒用パソコン及びサーバーは、現在まだ安定しており特に故障等もないことと、OSのWindows Vistaのサポート期限は平成29年4月11日までであることから、平成28年度中に生徒用パソコンの更新を行うことで検討する。財源は、国の補助などが出たことあれば、北海道市町村備荒資金で検討する。(高校の生徒用パソコンも仕様や導入時期が同じであるため、併せて検討する。)

(事業実績・成果・評価)
・燃料費、光熱水費はこまめな調整などにより節約に努め、予算内の執行ができた。
・文部科学省の理科教育設備整備補助を活用して理科・数学備品を購入し、授業へ導入した(補正予算対応)。

(来年度への課題・改善点等)
・引き続き、学校の維持管理経費は節約に努める。
・特別な支援を必要とする児童については、教育支援委員会で対応方法を協議しながら、特別支援講師の配置を適切に行っていく。

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率・基本額等)	備 考
国庫支出金		452	理科教育設備等整備補助金 452,000円	
道支出金			日本スポーツ振興センター災害給付共済掛金保護者負担金	
私用電話料	5	1	・生徒102人×370円=37,740円	
保護者負担金	44	37	私用電話料 1,220円	
地 方 債			[地方債] 名称:	
一 般 財 源	12,595	12,040		課等係名 学校教育課学校教育係
合 計	12,644	12,530		計画作成者 三橋 公一
				実績作成者 淵野 伸隆

35

外部評価委員会評価

評 価	
B	

外部評価委員会意見

外部評価委員会意見	
-----------	--

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

継小 継新 継続

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 事業名 中学校施設維持管理経費
 140100-01 細事業名 経費区分 經常的経費
 予算科目 10 款 教育費 03 項 中学校費 01 目 学校管理費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	(来年度への課題・改善点等)	
1 報酬									
2 給料									
3 職員手当等									
4 共済費									
5 災害補償費									
7 賞金									
8 報償費									
9 旅費									
10 交際費									
11 需用費	107		107	(事業の概要・算出基礎等)					
(1) 消耗品費	107		107	・消耗品で、消火器の期限が切れているものが2本あることから、更新を行うための予算を計上。またH26年度で消火栓ホースの耐圧試験を行う年度であるが、消防設備点検業者に確認したところ、ホースを交換することで10年間耐圧試験が不要であることからH15年製のホース6本を交換するための予算を計上。					
(2) 燃料費				・手数料は、隔年実施しているトイレ尿石除去作業手数料を計上。					
(3) 食糧費				・暖房機保守点検委託料は、普通教室棟、職員室、技術室の暖房を点検することと計上。普通教室棟、特別教室棟、屋内体育館で2年置きで点検を行なう。(次回H27は特別教室棟を、H28は体育館を行う。)					
(4) 印刷製本費				・床ワックス清掃委託料は、体育館のワックス塗装を3年に一度実施しており、H26年度が実施の年度であるため増額計上。					
(5) 光熱水費				・工事請負費は、普通教室(6教室・12ヶ所)の出入口ドアの上部に欄間(ガラスの引き戸)を設置する工事を行うため、新規計上している。					
(6) 修繕料									
(7) 賄材料費									
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費									
12 役務費	401		401						
(1) 通信運搬費									
(3) 広告料									
(4) 手数料	189		189						
(6) 保険料	212		212						
その他									
13 委託料	1,251		1,251						
14 使用料及び賃借料									
15 工事請負費	639		639	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費									
19 負担金補助及び交付金				(査定の経過・理由等)					
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利息及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立資金									
26 寄附金									
27 公課費									
28 繰出金									
29 予備費									
合計	2,398		2,398						
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
				財源内訳	国庫支出金				
					道支支出金				
					地方債				
				一般財源	2,398	2,335	[地方債] 名称:		課等係名 学校教育課学校教育係
				合計	2,398	2,335	計画作成者 三橋 公一		実績作成者 淵野 伸隆

36

外部評価委員会評価

評価	
B	

外部評価委員会意見

外部評価委員会意見	
-----------	--

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原簿方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価 継小 拡新 継続

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 140800-02 事業名 中学校教育振興経費 要保護準要保護児童就学援助経費 経費区分 単独事業 經常的経費
 予算科目 10 | 款 教育費 | 03 | 項 中学校費 | 02 | 目 教育振興費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	(来年度への課題・改善点等)
1 報酬								
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 賞金								
8 報償費								
9 旅費								
10 交際費								
11 需用費								
(1) 消耗品費								
(2) 燃料費								
(3) 食糧費								
(4) 印刷製本費								
(5) 光熱水費								
(6) 修繕料								
(7) 賄材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費								
12 役務費								
(1) 通信運搬費								
(3) 広告料								
(4) 手数料								
(6) 保険料								
その他								
13 委託料								
14 使用料及び賃借料								
15 工事請負費								
16 原材料費								
17 公有財産購入費								
18 備品購入費								
19 負担金補助及び交付金								
20 扶助費	4,244	61	4,183					
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合 計	4,244	61	4,183					

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金	61	21	特別支援教育就学奨励費補助金	
道支出金			中学校分21,000円	
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	4,183	2,532		
合 計	4,244	2,553		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	三橋 公一
実績作成者	淵野 伸隆

37

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 140700-00 事業名 ニセコ中学校運営経費 経費区分 經常的経費 単独事業 経費区分 縮小 拡新 継続
 予算科目 10 | 款 教育費 | 03 | 項 中学校費 | 01 | 目 学校管理費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	(来年度への課題・改善点等)	備 考
1 報酬					(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	(事業実績・成果・評価)	(来年度への課題・改善点等)	
2 給料					ニセコ中学校において地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、ニセコ中学校の運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。	・ニセコ中学校の運営に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めていく。 ・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。 ・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。	・ニセコ中学校職員の管理のもと、適切な執行を行うことができた。 ・光熱水費やコピー使用料など年間を通じて支出するものは毎月の執行管理を行い、予算の範囲内で執行できるよう節約に努めた。		
3 職員手当等									
4 共済費									
5 災害補償費									
7 賃金									
8 報償費									
9 旅費									
10 交際費									
11 需用費	1,284		1,284		(事業の概要・算出基礎等) ・消耗品費は、パソコン教室用プリンタトナーを奇数の年度で購入することから、前年度より減額となっている。 ・印刷製本費は、写真現像代をH26年度から計上しないことから減額計上。 ・手数料は、消費税の改正による増額計上。 ・備品では、二中の実情により必要とする備品の要望を受け、教委で精査したものを予算計上。FAX機は購入して8年による経年劣化により給紙が自動でできなくなり部品交換もできないことから、新規に要望する。				
(1) 消耗品費	981		981						
(2) 燃料費	41		41						
(3) 食糧費	10		10						
(4) 印刷製本費	72		72						
(5) 光熱水費									
(6) 修繕料	125		125						
(7) 賄材料費									
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費	55		55						
12 役務費	177		177						
(1) 通信運搬費	50		50						
(3) 広告料									
(4) 手数料	127		127						
(6) 保険料									
その他									
13 委託料					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
14 使用料及び賃借料									
15 工事請負費									
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費	71		71						
19 負担金補助及び交付金					(査定経過・理由等)				
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利息及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立金									
26 寄附金									
27 公課費									
28 繰出金									
29 予備費									
合 計	1,532		1,532						

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道 支 出 金				
地 方 債				
一 般 財 源	1,532	1,486	[地方債] 名称:	課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 三橋 公一 実績作成者 淵野 伸隆
合 計	1,532	1,486		

38

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価 継続

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 140900-00 事業名 ニセコ中学校教育振興経費 経費区分 經常的経費 単独事業

予算科目 10 | 款 教育費 03 項 中学校費 01 目 学校管理費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	評価
1 報 酬						
2 給 料						
3 職 員 手 当 等						
4 共 済 費						
5 災 害 補 償 費						
7 賃 金						
8 報 償 費						
9 旅 費						
10 交 際 費						
11 需 用 費	537		537	(事業の概要・算出基礎等) ・消耗品費は、特別支援教育用消耗品で減額となっているが、生徒数の増加により学力検査用紙等の費用が増額計上。 ・2年生の見学旅行で文化鑑賞を実施。劇団四季のミュージカルで「オペラ座の怪人」の公演を鑑賞する計画であることから、その費用を計上している。 ・3年生の修学旅行では、東京方面から京都方面を計画を変更することで、保護者説明会も終了している。京都では能楽の体験と鑑賞を予定しており、必要な経費を計上している。 ・スキーリフト使用料は、消費税改正と生徒数の増加により増額計上。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・ニセコ中学校の教育指導に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めていく。 ・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。 ・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。	
(1) 消耗品費	537		537			
(2) 燃料費						
(3) 食糧費						
(4) 印刷製本費						
(5) 光熱水費						
(6) 修繕料						
(7) 膳料費						
(8) 飼料費						
(9) 医薬材料費						
12 役 務 費	424		424			(事業実績・成果・評価) ・ニセコ中学校の教育指導の実践に必要な諸経費の執行について、適切に行うことができた。
(1) 通信運搬費						
(3) 広告料						
(4) 手数料	424		424			
(6) 保険料						
その他						
13 委 託 料						
14 使用料及び賃借料	394		394			
15 工 事 請 負 費						
16 原 材 料 費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		(来年度への課題・改善点等) ・創意工夫のある効果的で実践的な教育指導ができるよう予算措置を行う。
17 公有財産購入費						
18 備 品 購 入 費	105		105			
19 負担金補助及び交付金	74		74	(査定の経過・理由等)		
20 扶 助 費						
21 貸 付 金						
22 補償補填及び賠償金						
23 償還金利息及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積 立 金						
26 寄 附 金						
27 公 課 費						
28 繰 出 金						
29 予 備 費						
合 計	1,534		1,534			

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
財 源 内 訳				
国庫支出金				
道 支 出 金				
地 方 債				
一 般 財 源	1,534	1,287	[地方債] 名称:	課等係名 学校教育課学校教育係
合 計	1,534	1,287		計画作成者 三橋 公一 実績作成者 淵野 伸隆

外部評価委員会評価

評 価	外 部 評 価 委 員 会 意 見
A	ミュージカルの鑑賞や能楽の鑑賞・体験は、子ども達の貴重な財産となる。

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	経費区分	経常的経費	継小	継続
140800-01	中学校教育振興経費	03	単独事業	拡新	
予算科目	10 款 教育費	03 項 中学校費	02 目 教育振興費		

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 ()
1 報酬					<p>(事業の目的・目標・効果・影響)</p> <p>中学校の部活動に対して補助をするとともに、各種大会における経費を支援することで、部活動の運営を円滑にするための支援を行う。</p> <p>(事業の概要・算出基礎等)</p> <p>・部活動の運営費補助は、前年度同額で計上。 ・各種大会出場経費補助は、大会参加費、交通費、宿泊費、日当を補助。全道大会に出場見込みのある大会について、「全道・全国大会各種競技会大会出場者経費補助基準」により予算計上。全国大会に出場する際は、別途補正予算の協議を行う。</p>
2 給料					
3 職員手当等					
4 共済費					
5 災害補償費					
7 賞金					
8 報償費					
9 旅費					
10 交際費					
11 需用費					
(1) 消耗品費					
(2) 燃料費					
(3) 食糧費					
(4) 印刷製本費					
(5) 光熱水費					
(6) 修繕料					
(7) 賄材料費					
(8) 飼料費					
(9) 医薬材料費					
12 役務費					<p>(事務・事業に係る時間外、賃金等について)</p>
(1) 通信運搬費					
(3) 広告料					
(4) 手数料					
(6) 保険料					
その他					
13 委託料					<p>(事業実施時の問題点・検討課題)</p> <p>・補助申請、概算払い申請、実績報告など書類提出を速やかに行うよう指導する。</p> <p>(事業実績・成果・評価)</p> <p>・ニセコ中学校の各種部活動を支援するための補助金を交付した。 ・補助金を活用し、全道規模等の遠隔地で行われる大会へ参加することができ、部活動の目標設定や生徒の自信に繋げることができた。</p> <p>(来年度への課題・改善点等)</p> <p>・部活動運営に支障が出ないように事務を進めるとともに、補助申請や実績報告において事業の計画や成果を具体的に示すよう指導を行う。</p>
14 使用料及び賃借料					
15 工事請負費					
16 原材料費					
17 公有財産購入費					
18 備品購入費					
19 負担金補助及び交付金	1,678		1,678	(査定の経過・理由等)	
20 扶助費					
21 貸付金					
22 補償補填及び賠償金					
23 償還金利息及び割引料					
24 投資及び出資金					
25 積立金					
26 寄附金					
27 公課費					
28 繰出金					
29 予備費					
合 計	1,678		1,678		

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備考
国庫支出金				
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	1,678	1,451		
合 計	1,678	1,451		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	三橋 公一
実績作成者	淵野 伸隆

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	